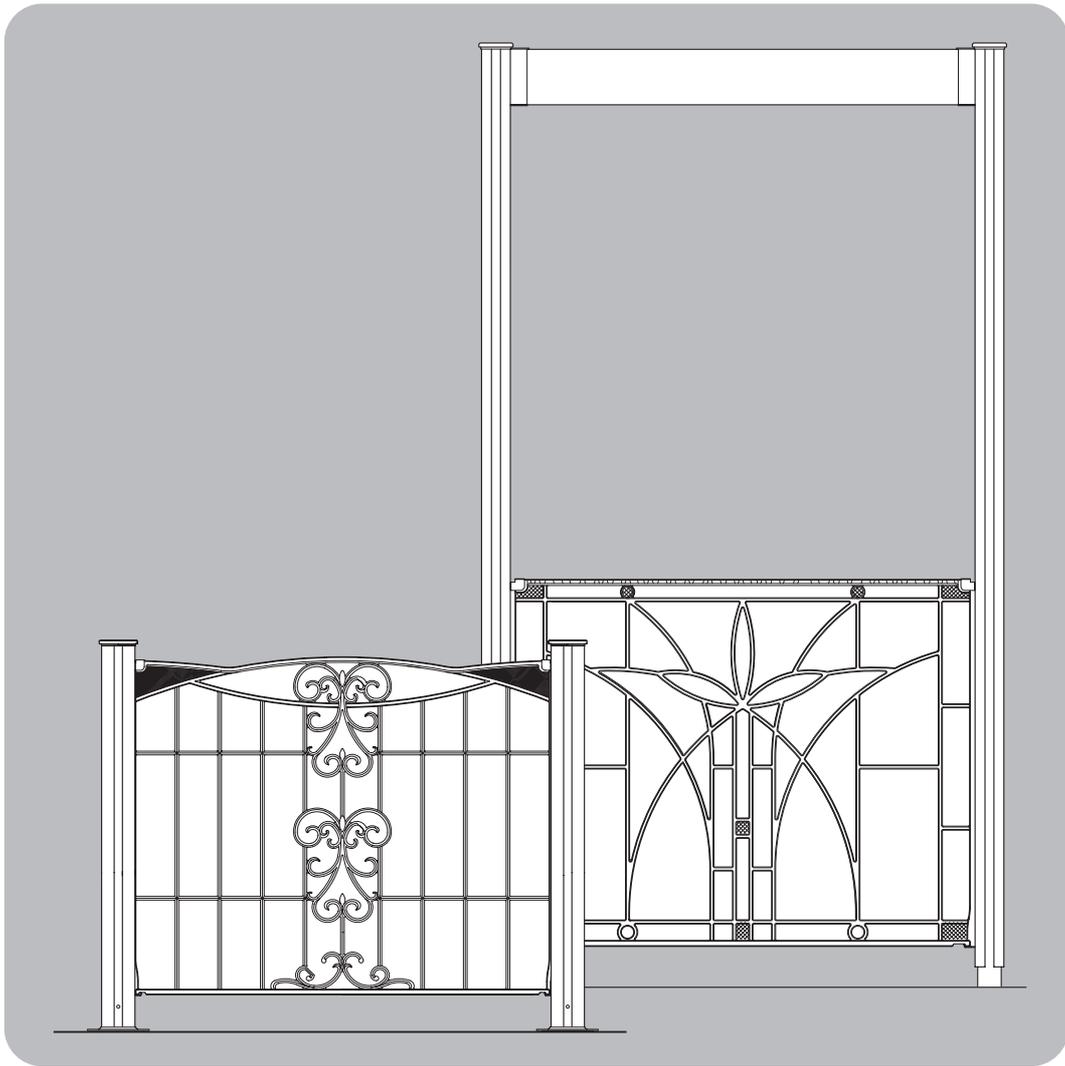


リコステージⅡ デザインパネル

取付け説明書



取付けにあたって

この説明書では、お客様の安全と製品を正しく施工していただくための、取付けについて、重要な内容を記載しております。

ご留意いただき、施工してください。

取付けされる方へのお願い

●この説明書は必ず、取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●同梱されている取扱い説明書は、必ずお施主様へお渡しください。

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲ 注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注意

※製品の破損および落下のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

■施工前のご注意

●設置条件

- ・本製品は、隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手摺等としては使用しないでください。
- ・給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接あたらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
- ・施工プランと必要部材がそろっているか確認してください。
- ・施工場所に寸法的に正しく収まるか事前に十分確認をしてください。

●製品の保管について

- ・製品上に重量物を長時間重ね置きしないでください。

■施工上のご注意

●基礎について

- ・コンクリートまたはモルタルには、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強力アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固防止剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。使用する場合は水洗いしたものを使用するか、非塩素や非アルカリ性の混和剤を使用してください。
- ・養生期間は十分（4日～1週間以上）とり、その間は重たいものを乗せたり、振動を与えないように指示してください。
- ・支柱の水抜き穴は、モルタル等でふさがらないでください。

●組立施工について

- ・みだりに改造、変更をしないでください。

●部材の固定について

- ・組立てねじ・ボルトは必ず当社指定のものを指定の本数使用してください。また使用中緩まないように締め付けてください。

※製品腐食のおそれがありますので下記事項をお守りください。

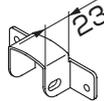
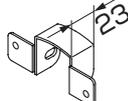
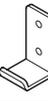
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} / \text{cm}$ }のトルクで止めた後、緩み・ガタツキのないことを確認してください。

■組立て・施工のお願い

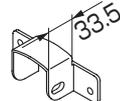
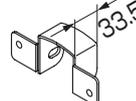
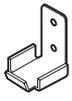
- 組立て・施工は専門業者が行ってください。
- 製品の施工については、必ず取付け説明書に従ってください。
- 水平、垂直は水準器などで正確に出してください。
- 当社指定の付属部品以外は取付けしないでください。
- 施工中についた、汚れや傷について
 - ・モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性でシミやムラなどの外観不良の原因となります。施工中に付着した場合は速やかに拭き取ってください。
 - ・施工中についた表面の汚れやシミは、引渡し前に水洗いをしてください。中性洗剤をうすめたものを使用した場合はよく水洗いしてください。

梱包明細表

【1】本体セット

名称	略図	員数
デザインパネル		1
ゲージプレート		1
パネル固定金具(上部用/左)		1
パネル固定金具(上部用/右)		1
パネル固定金具(下部用)		2
φ4×20ナベ特殊ネジ		4
φ4×30ナベピアスネジ		4
M5×12ナベ小ネジ Wセムス		2
取付け説明書<MAL-255>	—	1

【2】デザインパネル取付部品セット

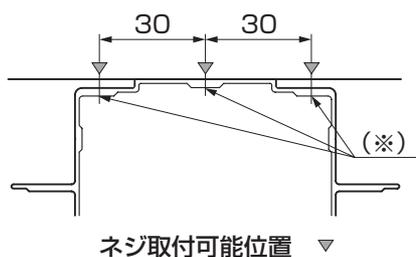
名称	略図	員数
パネル固定金具(上部用/左)		1
パネル固定金具(上部用/右)		1
パネル固定金具(下部用)		2
パネル固定金具クッション材		2
φ4×20ナベタッピンネジ		4
φ4×30ナベピアスネジ		4
M5×12ナベ小ネジ Wセムス		2

※1 ベース仕様(ベイスギ・イペセレクト)は、【2】デザインパネル取付部品セットをしません。

※2 ベース仕様(リコステージⅡ)と埋込仕様(リコステージⅡ)は、【1】本体セットのパネル固定金具とネジ類は使いません。

※3 ベース仕様(リコステージⅡ)と埋込仕様(リコステージⅡ)は、【1】本体セット内のゲージプレートを使いません。

施工時の重要確認事項



- 大引きにネジを取り付ける際、図の位置3ヶ所(※)以外に取り付けないでください。

基本寸法・各部名称・取付け順序

1 基本寸法図

●本図のパネルは、T-10パネルイメージです。

1-1 ベース仕様 ベイスギ・イペセレクト

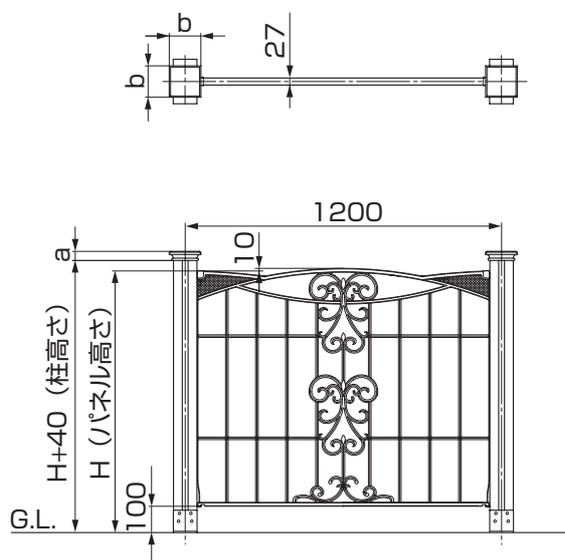


図1-1 デザインパネルA

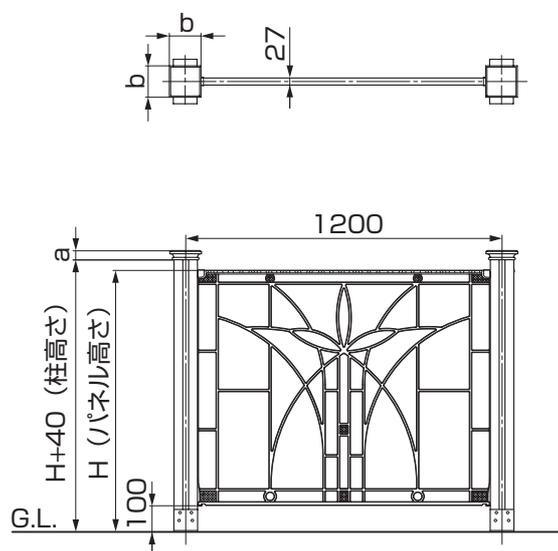


図1-2 デザインパネルB

1-2 ベース仕様 リコステージⅡ ウッドパーティション

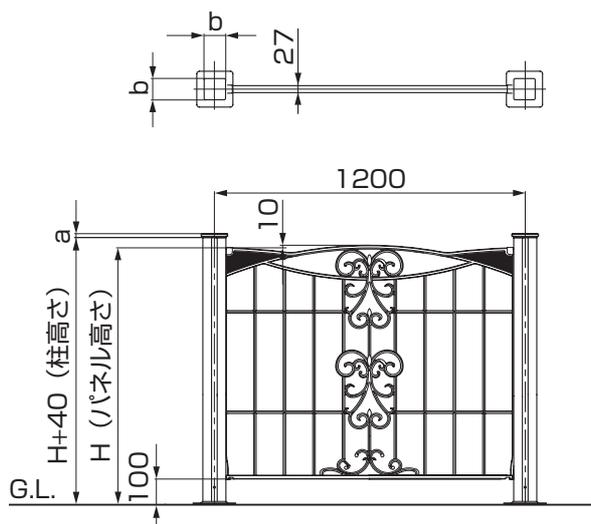


図1-3 デザインパネルA

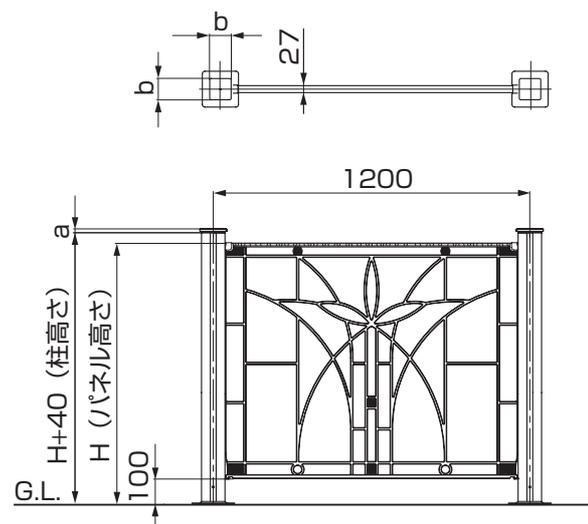


図1-4 デザインパネルB

パネル呼称	H寸法	ベース仕様(ベイスギ・イペセレクト)	キャップ呼称	a寸法	b寸法
T-8	800	ベース仕様(ベイスギ・イペセレクト)	柱キャップA	15	102
T-10	1000	ベース仕様(リコステージⅡ)	柱キャップ	15	83

1-3 埋込仕様 リコステージⅡ ウッドパーティション

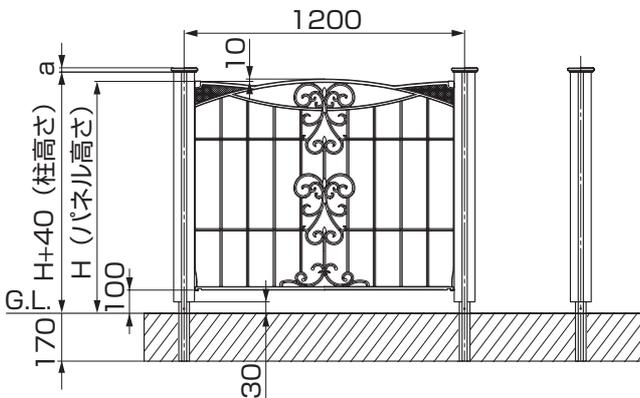


図1-5 デザインパネルA

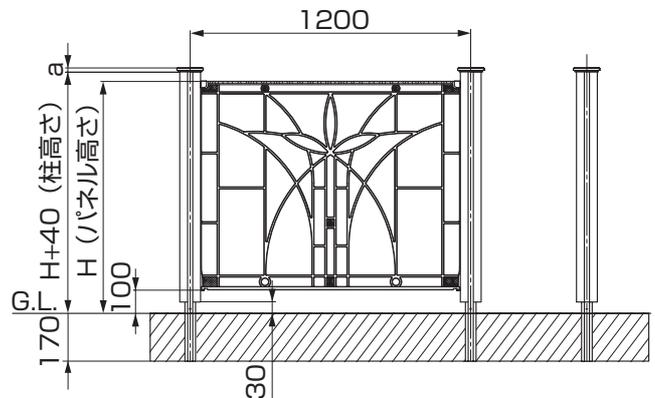


図1-6 デザインパネルB

1-4 埋込仕様 リコステージⅡ ハイパーパーティション

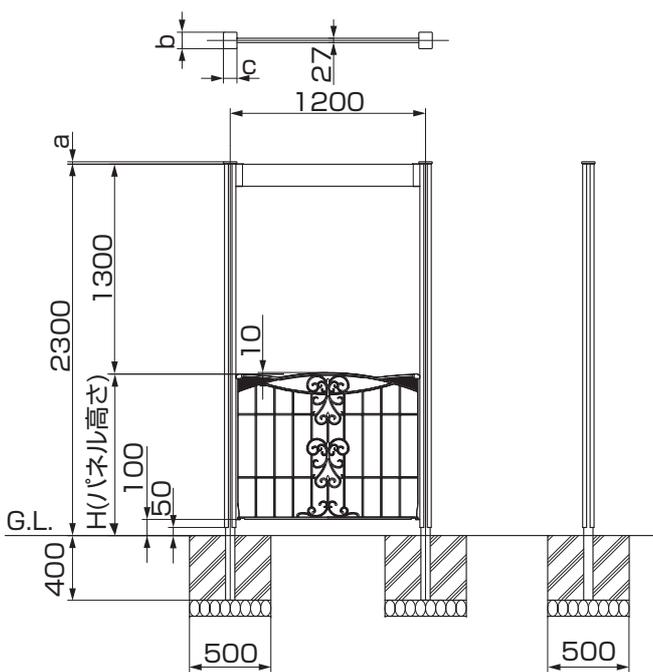


図1-7 デザインパネルA

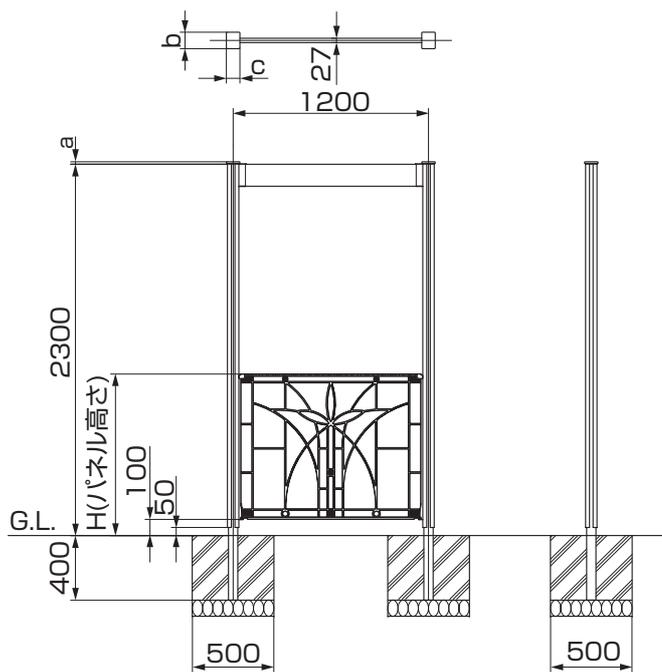


図1-8 デザインパネルB

パネル呼称	H寸法		キャップ呼称	a寸法	b寸法	c寸法
T-8	800	埋込仕様(リコステージⅡ ウッドパーティション)	柱キャップ	15	83	—
T-10	1000	埋込仕様(リコステージⅡ ハイパーパーティション)	柱キャップ	15	102	83

※柱高さは、パネルH呼称寸法に相当する柱を使用した場合の寸法です。

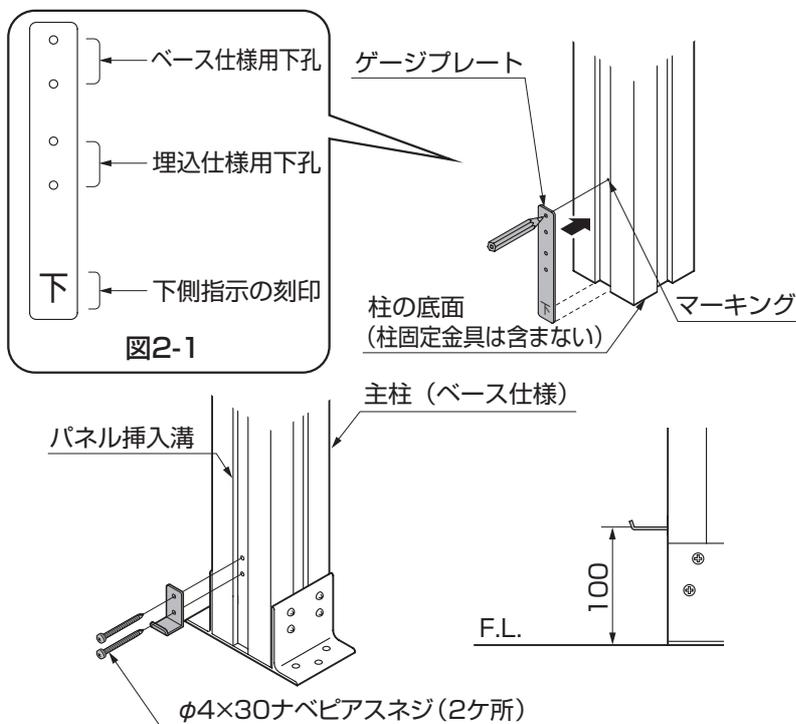
2

デザインパネルの取付け

●ハイパーパーティションの柱本体の組付けについては、桁セット1スパンに同梱している取付説明書をご覧ください。

2-1 パネル固定金具（下部用）の取付け

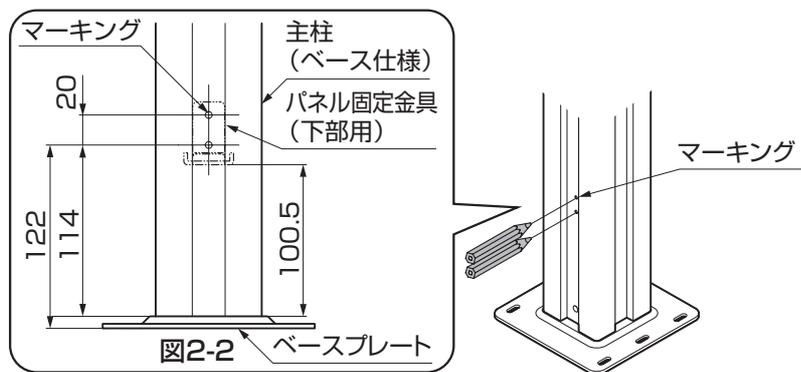
(1) ベース仕様（ベイスギ・イペセレクト）



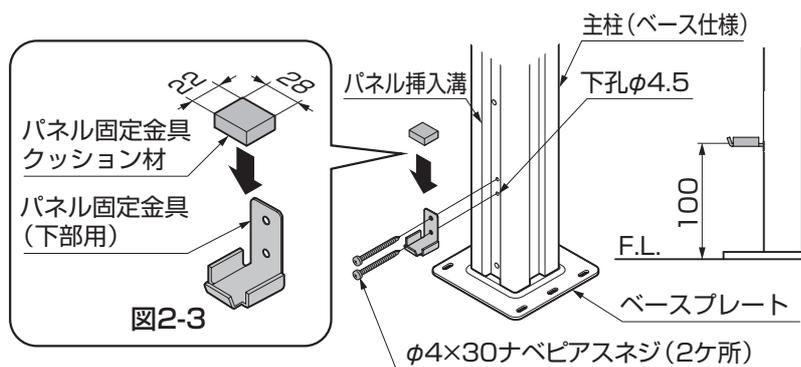
※ゲージプレートには、ベース仕様と埋込仕様の両方の孔をパンチしています。柱の仕様を確かめてマーキングしてください。
 ※ゲージプレートには上下があります。「下」と刻印している側を下に合わせてください。（図2-1参照）
 ※パネル固定金具クッション材の向きに注意してパネル固定金具（下部用）に貼り付けてください。

- ① パネルを入れる側の面の柱の底面に、ゲージプレートの下面を合わせ、マーキングしてください。（図2-1参照）
- ② マーキングした支柱溝部のネジ位置に、φ4.5の下孔をあけてください。
- ③ パネル固定金具（下部用）を柱に、φ4×30ナベピアスネジ（2ヶ所）で固定してください。

(2) ベース仕様（リコステージⅡ）



※リコステージⅡベース仕様および埋込仕様の場合は、柱溝部にφ4.5の下孔をあける際に中の形材まで貫通させないでください。
 ※パネル固定金具クッション材の向きに注意してパネル固定金具（下部用）に貼り



- ① パネルを入れる側の面の柱に、マーキングしてください。（図2-2参照）
- ② マーキングした支柱溝部のネジ位置に、φ4.5の下孔をあけてください。
- ③ パネル固定金具クッション材をパネル固定金具（下部用）に貼り付けてください。（図2-3参照）
- ④ パネル固定金具（下部用）を柱に、φ4×30ナベピアスネジ（2ヶ所）で固定してください。

(3) 埋込仕様 (リコステージⅡ)

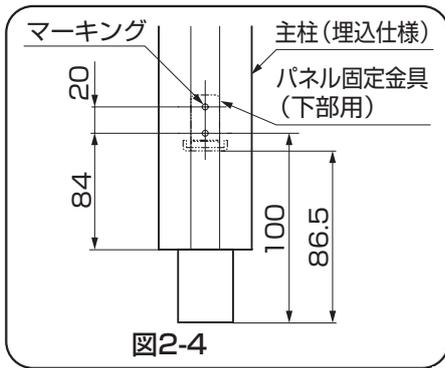


図2-4

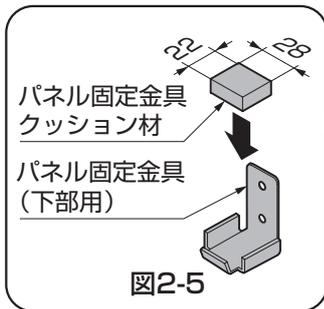
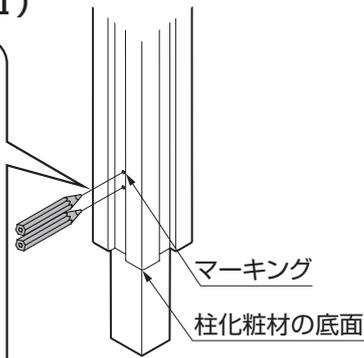
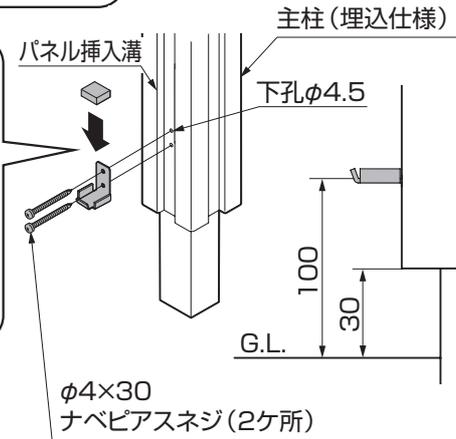


図2-5

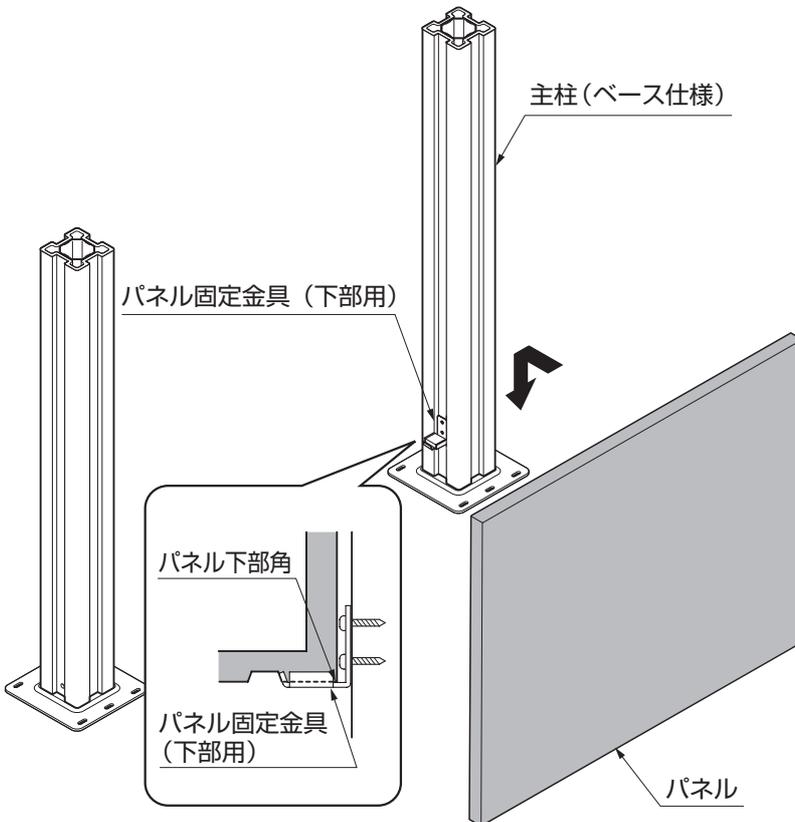


※リコステージⅡ ベース仕様および埋込仕様の場合は、柱溝部にφ4.5の下孔をあける際に中の形材まで貫通させないでください。

※パネル固定金具クッション材の向きに注意してパネル固定金具 (下部用) に貼り

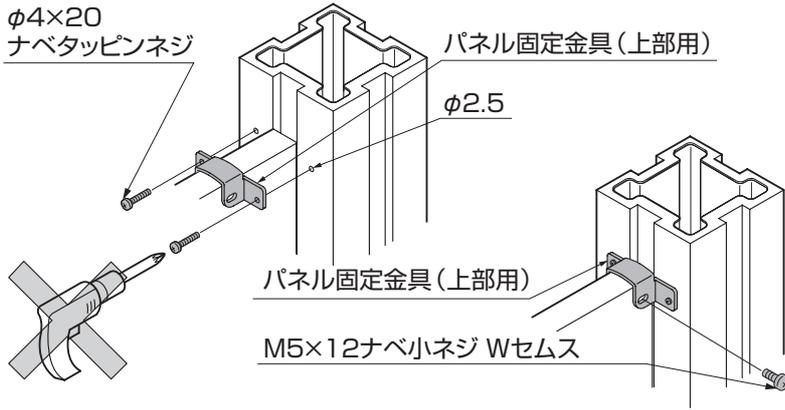
- ① パネルを入れる側の面の柱化粧材の底面に、マーキングしてください。
(図2-4参照)
- ② マーキングした支柱溝部のネジ位置に、φ4.5の下孔をあけてください。
- ③ パネル固定金具クッション材をパネル固定金具 (下部用) に貼り付けてください。
(図2-5参照)
- ④ パネル固定金具 (下部用) を柱に、φ4×30ナベピアスネジ (2ヶ所) で固定してください。

2-2 パネルの取付け ※図の柱は、ベース仕様 (リコステージⅡ) を示しています。



※パネル下部角とパネル固定金具 (下部用) があうように取付けてください。

- ① 柱の溝に、パネルを挿入してください。



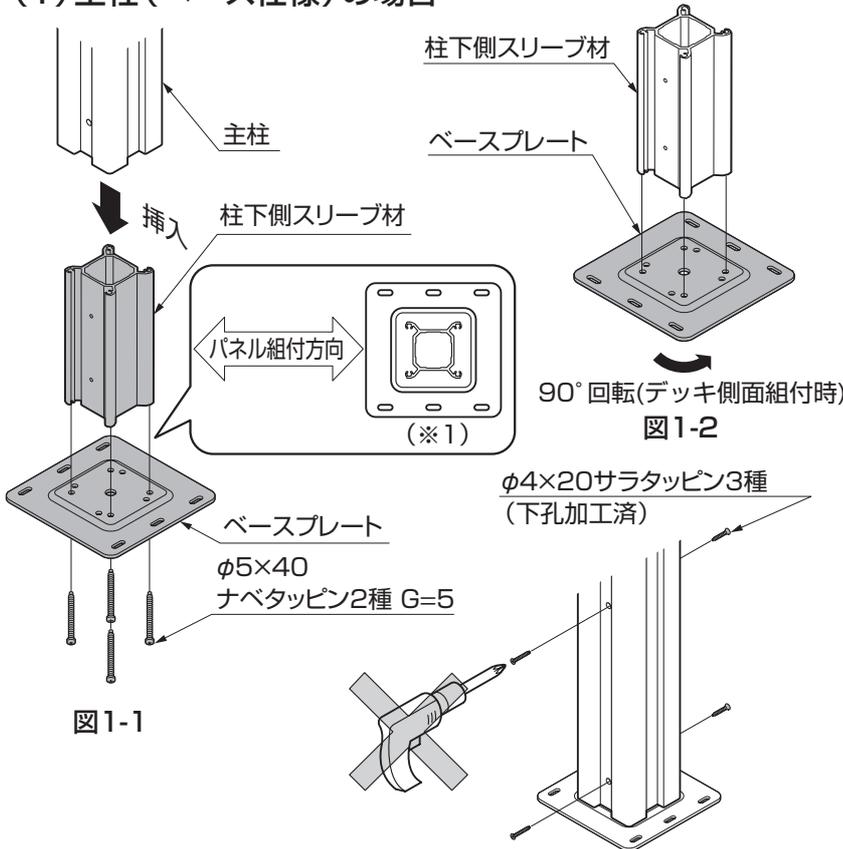
- ②主柱（ベース仕様）のパネル固定金具（上部用）を取付けるネジ位置に、 $\phi 2.5$ の下孔をあけ、 $\phi 4 \times 20$ ナベタッピンネジで固定してください。
- ③パネルをパネル固定金具（上部用）に、M5×12ナベ小ネジ Wセムスで固定してください。

※ $\phi 4 \times 20$ ナベタッピンネジは、電動ドライバーを使用しないでください。

1 補足説明 ウッドパーティションの柱本体組付け

1-1 柱の準備

(1) 主柱（ベース仕様）の場合



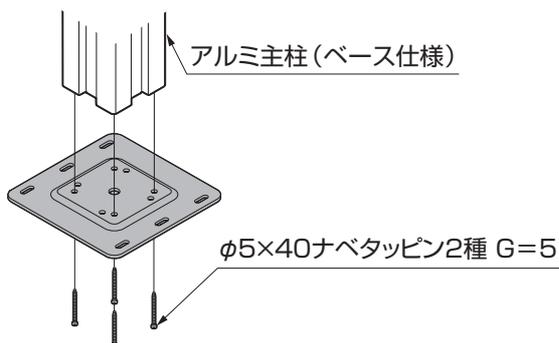
※柱には上下の区別があります。

- ①ベースプレートの裏側から柱下側スリーブ材を、 $\phi 5 \times 40$ ナベタッピン2種 G=5で4ヶ所ベースプレートの向きに注意して固定してください。（※1）
- ②主柱を、ベースプレートに組付けた柱下側スリーブ材へ挿入してください。（図1-1参照）
- ③主柱の孔位置から $\phi 4 \times 20$ サラタッピン3種で、主柱と柱下側スリーブ材を固定してください。
- ④デッキ側面に柱を組付ける場合、ベースプレートを90°回転して固定してください。（図1-2参照）

※主柱の取付には電動ドライバーを使用しないでください。

※人工木はネジを締め込みすぎると割れる恐れがありますので注意してください。

(2) アルミ主柱（ベース仕様）の場合



※柱には上下の区別があります。

- ①ベースプレートの裏側からアルミ主柱（ベース仕様）を $\phi 5 \times 40$ ナベタッピン2種 G=5で、4ヶ所固定してください。

1-2 ベース柱の組付け

(1) 正面床板固定の場合

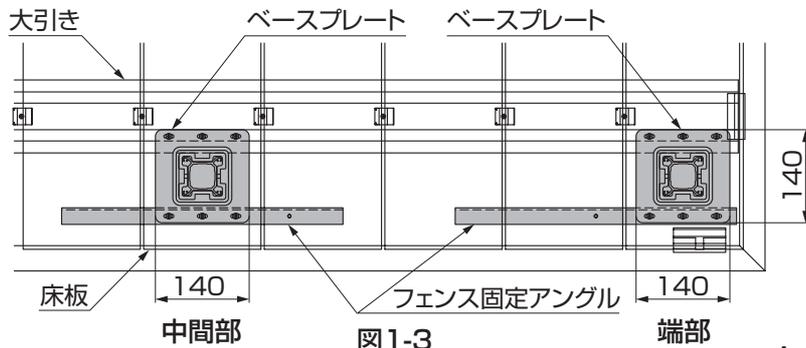
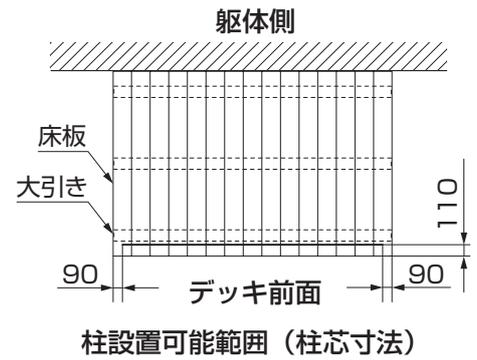


図1-3



柱設置可能範囲 (柱芯寸法)

図1-4

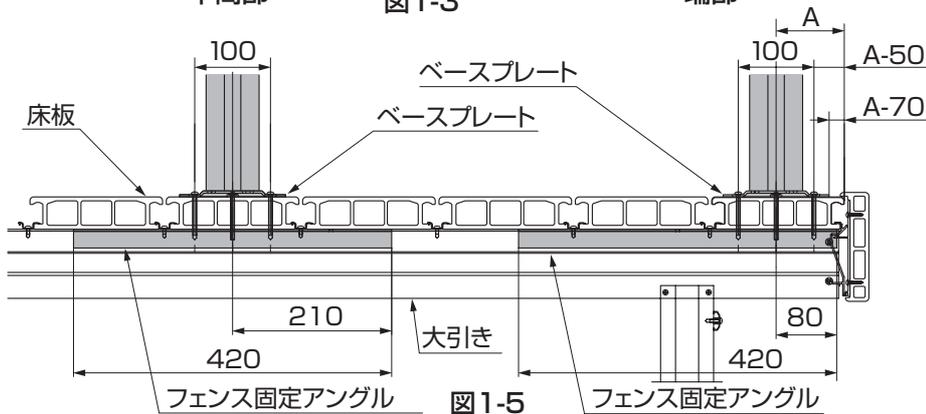


図1-5

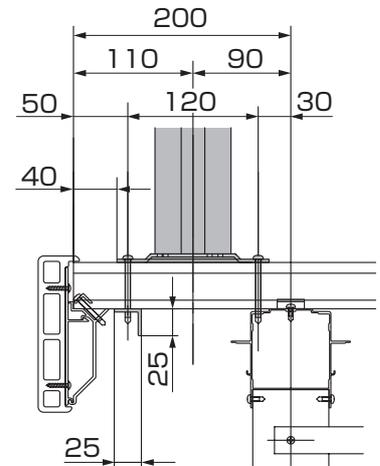
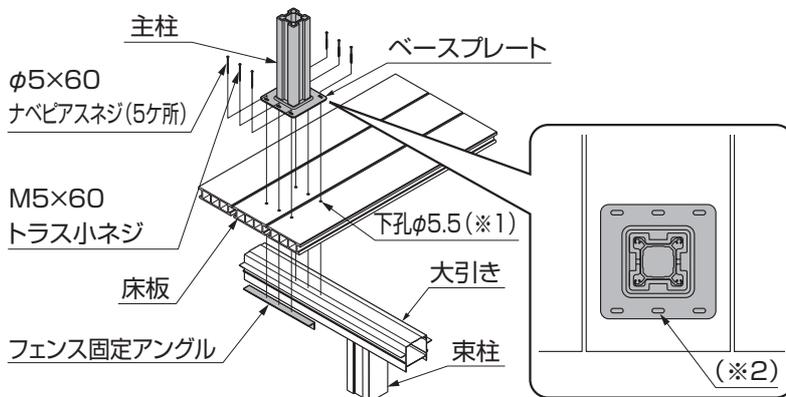


図1-6



①柱の固定位置を決めてください。

- ※デッキの中間部に立てる場合、端部に立てる場合には、図1-3、図1-4、図1-5、図1-6を参照して取付けてください。
- ※図1-5のA寸法値の最小値は90mmです。
- ※図1-5のA寸法の最大値は、フェンス固定アングルに手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。

②ネジ位置をマーキングしてください。

③マーキングした床板にφ5.5の下孔をあけてください。(※1)

▲ 注意

※大引きにネジを取付ける際、図の位置3ヶ所 (※3) 以外に取付けしないでください。

- ④ベースプレートをφ5×60ナベピアスネジで、床板の下の大引きまで3ヶ所取付けてください。
- ⑤デッキ前面の中心の下孔とフェンス固定アングルの孔を合わせて、ベースプレートをM5×60トラス小ネジで取付けてください。(※2)
- ⑥φ5×60ナベピアスネジで、床板の下にフェンス固定アングルをあてて2ヶ所取付けてください。

(2) 正面大引き固定の場合

フェンス-大引き固定アングル

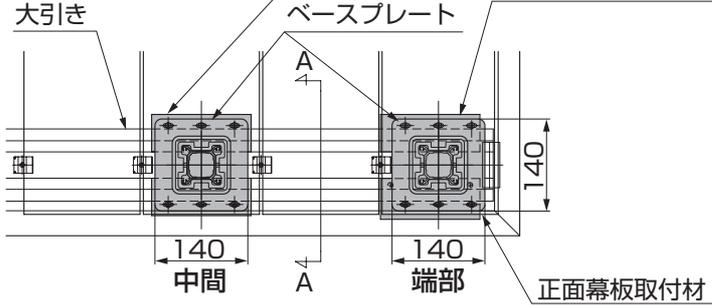


図1-7

躯体側

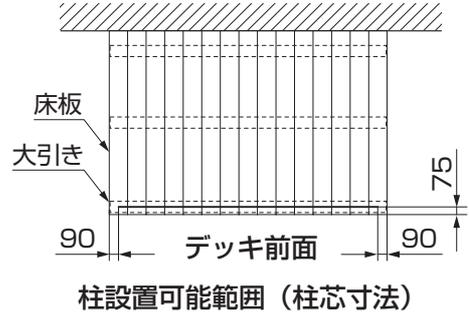


図1-8

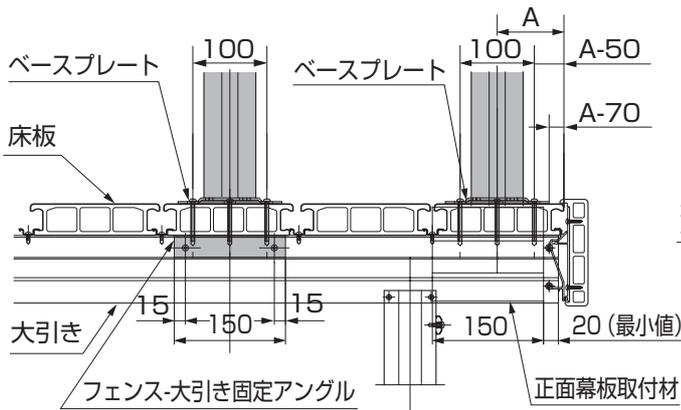


図1-9

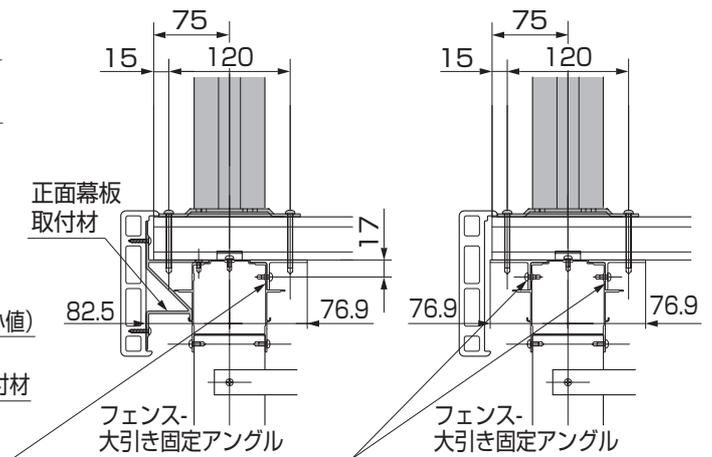
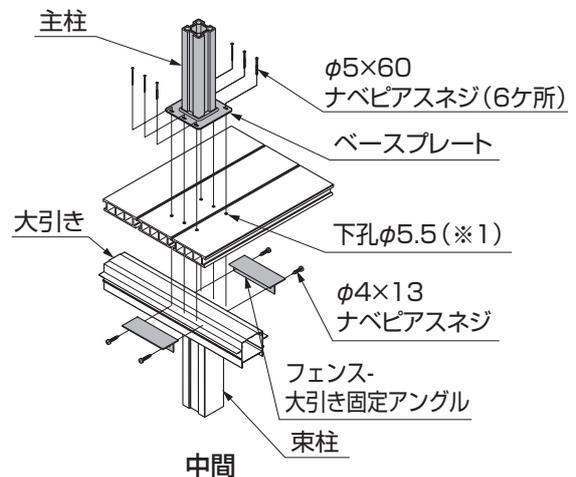
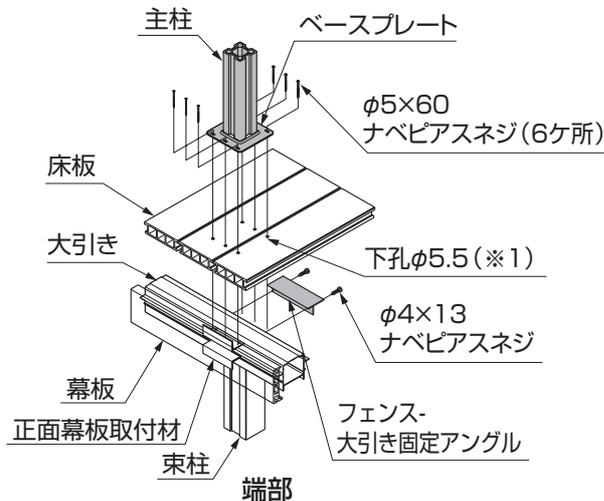


図1-10 A-A矢視図



①柱の固定位置を決めてください。

※デッキの中間部に立てる場合、端部に立てる場合には、図1-7、図1-8、図1-9、図1-10を参照して取付けてください。

※図1-9のA寸法値の最小値は90mmです。

※図1-9のA寸法の最大値は、フェンス-大引き固定アングルに手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。

②ネジ位置をマーキングしてください。

③マーキングした床板に、φ5.5の下孔をあけてください。(※1)

④大引きにフェンス-大引き固定アングルを、φ4×13ナベピასネジで取付けてください。

⑤ベースプレートをφ5×60ナベピასネジで、床板の下の幕板固定金具またはフェンス-大引き固定アングルまで取付けてください。

(3) 側面床板固定の場合

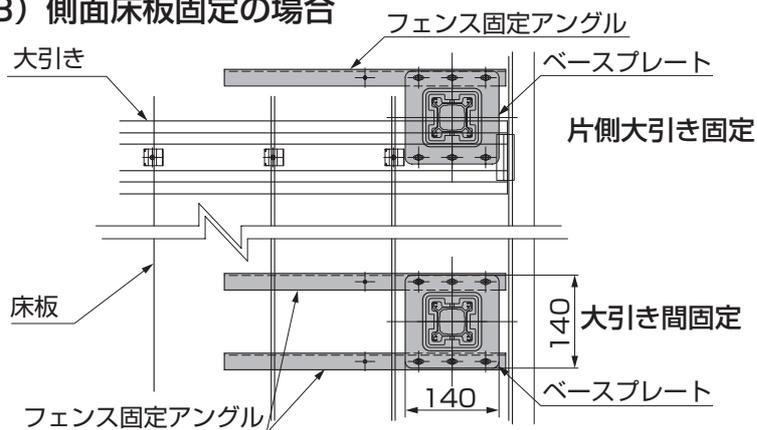


図1-11

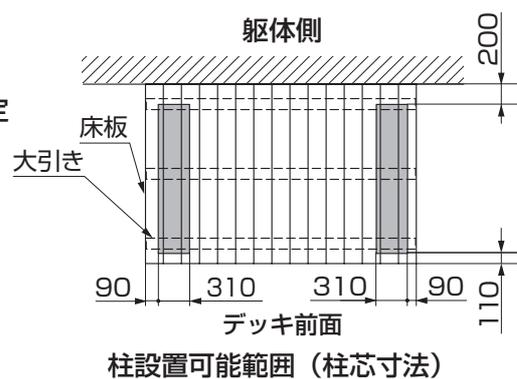


図1-12

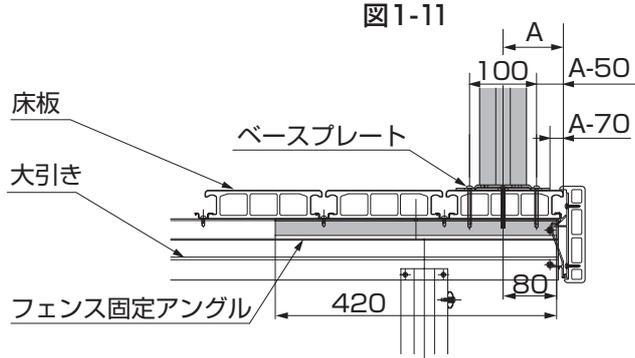


図1-13

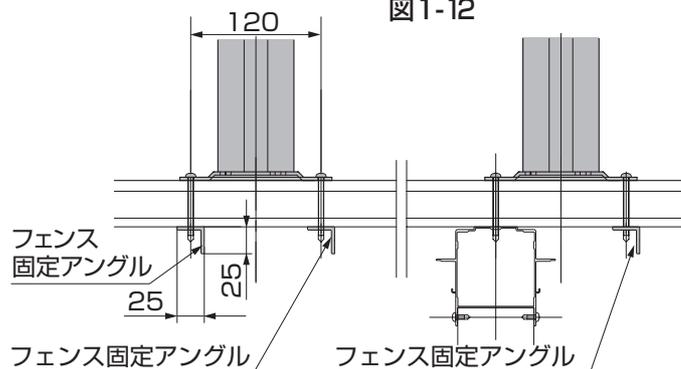
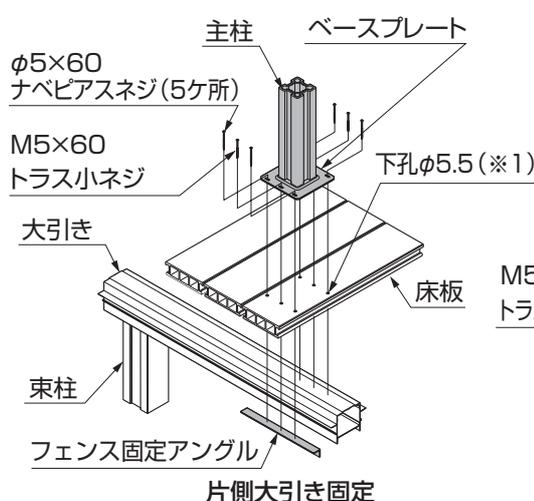
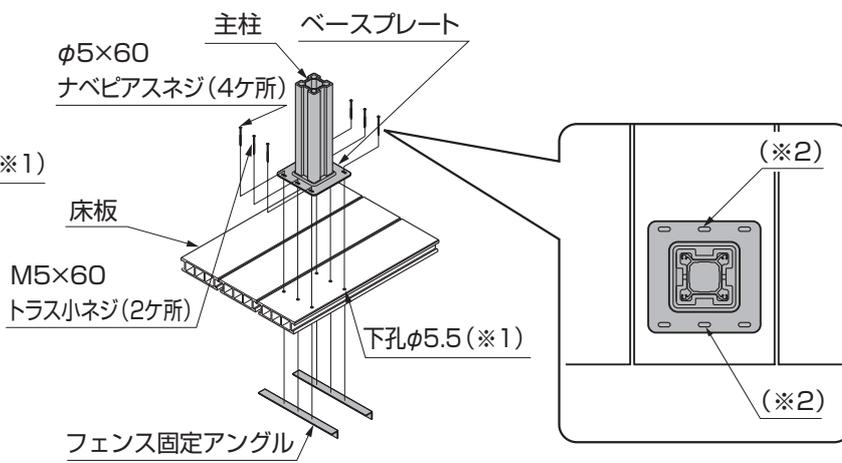


図1-14



片側大引き固定



大引き間固定

①柱の固定位置を決めてください。

※片側を大引きに固定して立てる場合、大引き間に立てる場合には、図1-11、図1-12、図1-13、図1-14を参照して取付けてください。

※図1-13のA寸法値の最小値は90mmです。

※図1-13のA寸法の最大値は、フェンス固定アングルに手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。

②ネジ位置をマーキングしてください。

③マーキングした床板にφ5.5の下孔をあけてください。(※1)

④片側大引き固定の場合は、「1-2 ベース柱の組付け (1) 正面床板固定の場合」の端部への取付けを参照してください。

⑤大引き間固定の場合、デッキの中心の下孔と、フェンス固定アングルの孔を合わせて、ベースプレートをM5×60トラス小ネジで2ヶ所取付けてください。(※2)

⑥ベースプレートをφ5×60ナベピアスネジで、床板の下にフェンス固定アングルをあてて4ヶ所取付けてください。

(4) 側面床板補強材固定の場合

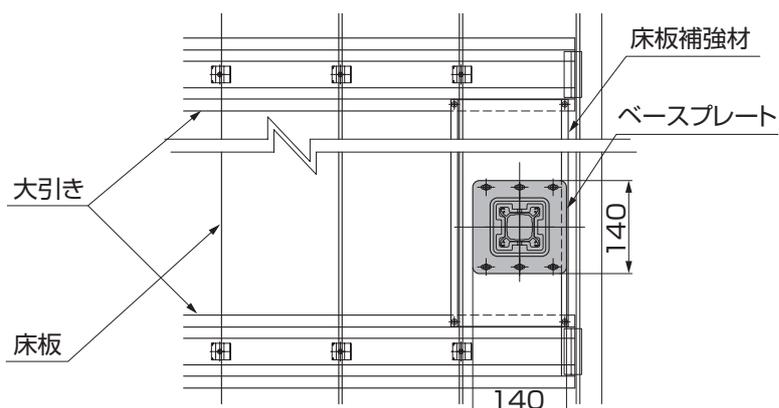


図1-15

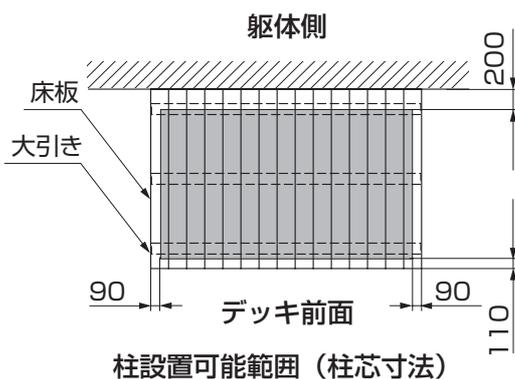


図1-16

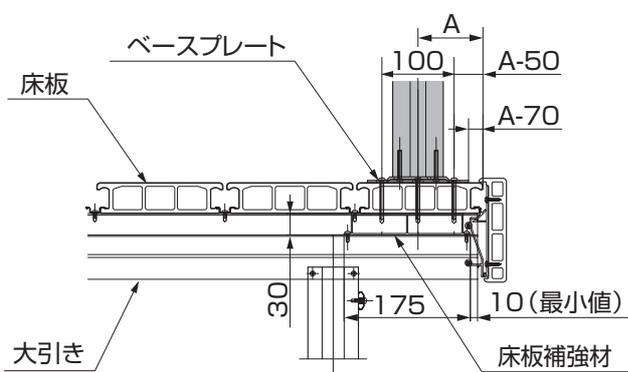


図1-17

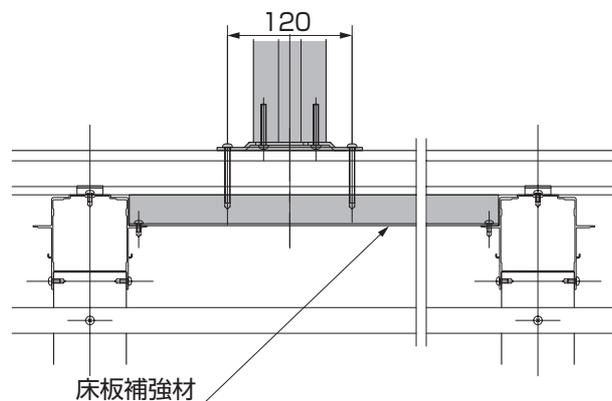
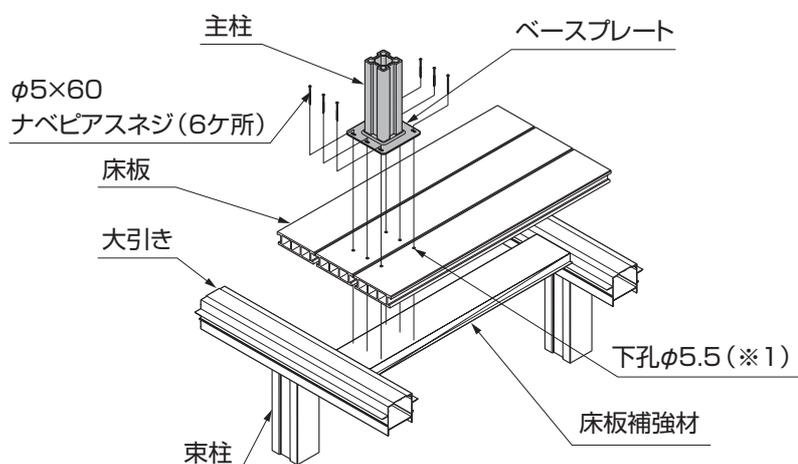


図1-18



①柱の固定位置を決めてください。

※デッキ施工前に補強材を取付けてください。

※デッキに図1-15、図1-16、図1-17、図1-18を参照して取付けてください。

※図1-17のA寸法値の最小値は90mmです。

※図1-17のA寸法の最大値は、フェンス固定アングルに手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。

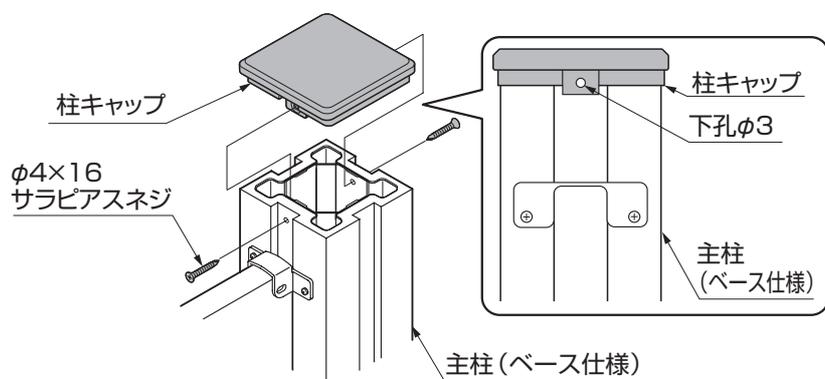
※柱を立てる床板の下に床板補強材があることを確認してください。

②ネジ位置をマーキングしてください。

③マーキングした床板にφ5.5の下孔をあけてください。(※1)

④ベースプレートをφ5×60ナベピアスネジで、床板の下の床板補強材まで取付けてください。

1-3 柱キャップの取付け ●ベース仕様・埋込仕様(T-8~10)



- ①パネルが取付いている向きに柱キャップのネジ位置を合わせてから、柱キャップのネジ位置にそって柱にφ3の下孔をあけてください。
- ②柱キャップを主柱にφ4×16サラピラスネジで固定してください。



トステム株式会社

本社 〒136-8535東京都江東区大島2-1-1

商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。